

鎌倉広町の花便り7月

鎌倉広町の森市民の会
自然観察の会 植物班
2021年7月7日

見られた花 写真で掲載したもの以外にイヌホオズキ、オカラノオ、オニドコロ、シロバナサクラタデ、ダイコンソウ、ツユクサ、ハエドクソウ、ハナタデ、ハンゲショウ、カントウヨメナ、ヤブコウジ他、51種類でした。



チダケサシ



キンミズヒキ



セリ



ジャノヒゲ



ネジバナ



ヤブカンゾウ



タカサブロウ



ゴボウ (畑のもの)



アカメガシワ (雄花)



ヤブラン

管理棟の花壇

ハンゲショウの時期です。御所川の奥では群生が見られます。花壇でも数本ハンゲショウが白化しています。



ヤブミョウガ: ツユクサ科(ミョウガはショウガ科)
ヤブミョウガの茎に虫がいました。よく見ると茎の毛に足を取られてしまって動けなくなっていました。指で茎を触ってもくっついてしまうので粘液の出る腺毛かと思いました。
ルーペでよく見てみるとマジックテープのような先の曲がった毛が密集しています。他にも虫が絡んでいました。
茎の毛にどのような理由があるのでしょうか。
ヤブミョウガを見つけたらぜひ茎を触ってみてください。



ヤブミョウガの花



茎の拡大



ヒメバチの仲間

これからみられる花 : アキカラマツ、イヌショウマ、クサギ、ゲンノショウコ、コアカソ、タマアジサイ
ツルニガクサ、ヒヨドリジョウゴなど

次回の植物班の観察日は10月6日を予定しており、どなたでも参加できます。
今年度から観察日を3月、6月、10月の第1水曜日に設定いたします。
4月と9月は第2土曜日に里山さんぽの「植物観察会」がございます。